

中部学院の旬の話題をお届けする



中部学院大学報

Chubu Gakuin University & College News

2014
vol. 31

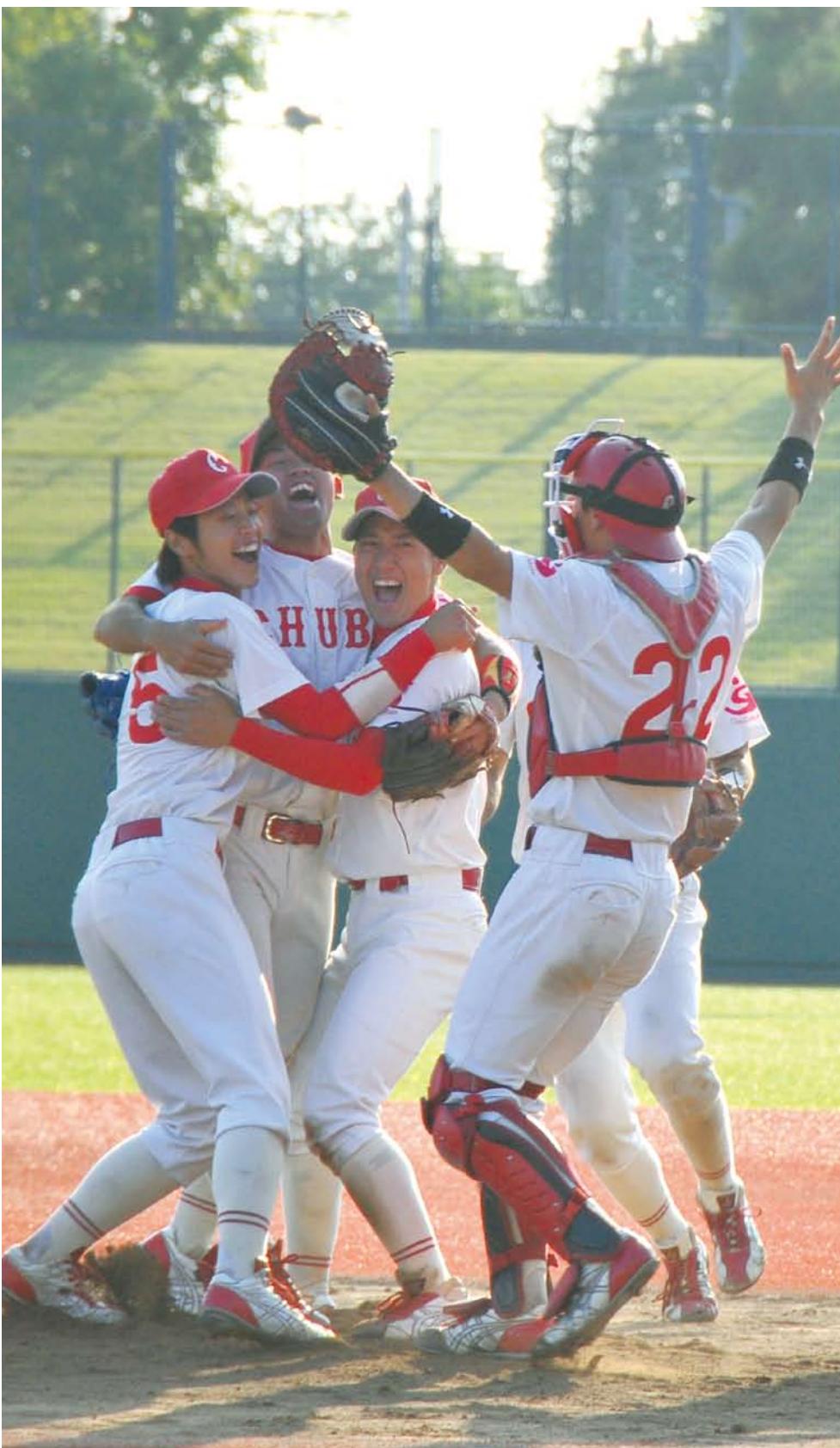
3月22日(土)

卒業式 挙行(岐阜市、長良川国際会議場)

企画特集 中部学院の地域連携

特 集 巢立ちの春 卒業生座談会

キャンパスライフを振り返る





2013年度(後期) EVENT CALENDAR

特集 04 卒業生座談会

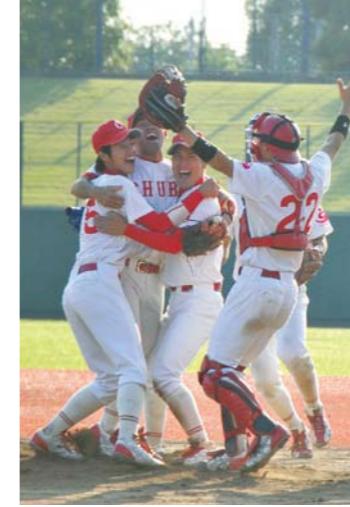
- 06 恩師からのメッセージ
- 08 中部学院の地域連携
- 10 研究室から

経営学部経営学科 安藤 信雄 教授
短期大学部社会福祉学科 野村 敬子 准教授
- 12 部・クラブ・サークル紹介

<ピックアップ> ハンドベルクワイア
学長賞、同窓会長賞など受賞者一覧
- 14 トピックス

硬式野球部 明治神宮野球大会出場ほか
- 15 講演会など

松沢哲郎 本学客員教授 講演ほか



表紙／東海・北陸・愛知三連盟王座決定戦で優勝し、明治神宮野球大会出場を決めて喜ぶ硬式野球部ナイン＝名古屋市、瑞穂球場

中部学院大学報
2014 vol. 31
2014年3月発行

Chubu Gakuin
University & College News
CONTENTS
(発行:大学報編集委員会)

①②③多くの学生が参加して地域とともに盛り上がった「たのしみん祭」と「大学祭」=関キャンパス ④⑤⑥学生がさまざまなイベントを企画した「学びの森フェスティバル」=各務原市、学びの森ほか ⑦⑧⑨春の全日本大学野球選手権大会に続いて、秋の明治神宮野球大会に出場を果たし、多くの学生や教職員が応援に駆け付けました=東京、明治神宮野球場 ⑩⑪⑫イルミネーションや礼拝などでクリスマスを祝ったクリスマス礼拝・祝会=関キャンパス

卒業生座談会

厳しい就職活動を乗り越え、希望する就職先を決めた卒業生の皆さんに、大学生活での思い出や就職に向けての抱負、後輩の皆さんへのメッセージを語り合ってもらいました。

卒業生座談会 参加者
(写真左から)

リハビリテーション学部 理学療法学科
須田 奈那さん (すだ なな) 理学療法士(病院)
短期大学部 幼児教育学科
武田 青空さん (たけだ あおぞら) 幼稚園教諭(幼稚園)
経営学部 経営学科
大坪 樹さん (おおつぼ いつき) 営業(卸・小売)
人間福祉学部 健康福祉学科
長町 文絵さん (ながまち ぶみえ) 医療アシスタント (病院)

子ども学部	子ども学科
奥田 紗生 さん(おくだ さき)	保育士(公立保育園)
人間福祉学部	人間福祉学科
板倉 純平 さん(いたくら じゅんぺい)	消防官(公安)
短期大学部	専攻科
伊藤 汐菜 さん(いとう しおな)	保育士(保育園)
短期大学部	社会福祉学科
岡田 友紀 さん(おかだ ともき)	看護師(精神科)

**学びが多かつた
ボランティア活動**
実習を通して新たな発見
ー大学生活を振り返って、頑張ってきたこと、印象に残っていることは

板倉 東日本大震災の復興ボランティアに硬式野球部員として参加しました。自然の力との怖さを思い知ったのと同時に消防士を目指すきっかけになりました。

奥田 サークルのラ・ルーラファクトリーでは、読み聞かせや子育てサロンなどのボランティアに参加し、未満児や保護者とのコミュニケーションの取り方を学びました。

武田 私も自主的にボランティア活動に参加し、託児所や里親里子の集まりに足を運びました。課題を克服する機会となり、子どもとの関わり方をたくさん学びました。

岡田 オープンキャンパスでサポーターとして積極的に参加し、福祉の魅力を伝えました。また、実習を通してもらつた。福祉の仕事がしたいと思うようになりました。

ともに成長できる
環境を築きたい
自分らしく笑顔を
大切にしたい

長町 社会福祉士と精神保健福祉士、双方の資格取得を目指して学び続けてきました。4回にわたる実習も机上では学べないことや新たな発見がありました。

須田 理学療法士になるための勉強は莫大で最初はとても驚きました。実習では勉強していないことばかりでしたがコミュニケーションの大切さを痛感しました。

伊藤 試験、実習、卒業論文と毎日が充実していた一年でした。実習では、一人一人の支援について理解を深めるため人と向き合うことの大切さを

武田 幼いころから夢だつた保育者になることができ、うれしい気持ちでいっぱいです。大学の付属幼稚園に勤務するので、高校から短期大学部までお世話になつた皆さんと同じ職員として働けることに誇りを感じています。

本当に挑戦して、吸収して、学びを深めていきたいです。

須田 私も総合病院で働きます。どの分野でも対応できる理学療法士を目指したいです。また、入院患者と信頼関係を築くことが大切なことで、責任感をしっかりと持ち、治療を通して患者さんが笑顔になつてもらえるように頑張りたいです。

板倉 野球を通じてチームワークの大切さ、あいさつや礼儀の重要さを感じてきました。静岡県伊東市で消防士として、地元に貢献したいと思っています。また、将来は救急救命士をめざし、心身ともに磨きをかけていきたいです。

大坪 食に関する仕事がしたいと思い、食品の卸をしている会社に就職することになりました。飲食店でのアルバイト経験を生かすとともに、会社の商品の特性をしっかりと理解して、アピールできるよう努めていきたいと思いました。

岡田 実習では利用者の方と関わる中で、教わることがたくさんありました。春から

**常に自分から情報を取りに行こう
コミュニケーション力を養おう**

感謝の心を持つて
自分探しを――

――後輩に向けてのメッセージを

長町　国家試験に向けて、「どうして資格を目指すのか」ということをしっかりと理解していれば、最後まであきらめず続けられると思います。福祉系大学の先生は心が温かく、みんな支えになってくれるので安心してください。

須田　試験や実習など何度も大きな壁にぶつかると思いますが、その度に仲間同士で助け合い、強くなります。国家試験の勉強は期間が長く続きますが、最後まで頑張り続けた時に「この職業を選んでよかったです」と思えるはずです。

利用者の皆さんのが笑顔で楽しく生活できるよう努め、「あなたで良かった」と思ってもらえたる介護福祉士になりたいです。

奥田 公務員試験では、受ける市町村に合格した先輩に話を聞きに行きました。常に自分から情報を取りに行くことが大事です。また、学科の先生やキャリアの先生、先輩の方々が支えてくださるので相談してみてください。

大坪 インターンシップは働く意味を知ることができますため、可能な限り参加した方が良いと思います。また、履歴書を書く時に「これまで何をしてきたか」をしっかりと振り返られるように毎日の生活を有意義に過ごしてほしいです。

武田 現場で役立つピアノは、練習の時間がたくさんでなくて、先生に教えてもらえる学生の間にしっかりと取り組むことをお勧めします。また、先生方にはしっかりと��拶をしてコミュニケーションを取りることが大切だと感じました。

岡田 介護はコミュニケーションが大事です。いろいろな人との会話を通じて、コミュニケーションの気づき方を学べます。また、チャレンジすること、努力は必ず報われるこ

何事も楽しむ心を大切にして

A group of nine people, seven women and two men, are standing in a row on a grassy field in front of a modern white building with a large bell tower. They are all smiling and dressed in casual attire.



恩師からのメッセージ

常に新しい知識、技術を吸収して成長を

リハビリテーション学部長 三上 章允



卒業おめでとうございます。理学療法士を目指してきた諸君にとって最後の関門であった国家試験を終了し、ほっとしていると思います。しかし、国家試験は1つの通過点に過ぎません。これからが本番です。患者さんは一人一人違った病歴を持っていて、教科書通りの症例はむしろ少ないと思わなくてはなりません。日々が新しいことへの挑戦です。常に新しい知識、技術を吸収し、後に続く後輩たちの手本になってください。

志は氣の帥也

経営学部長 今井 春昭



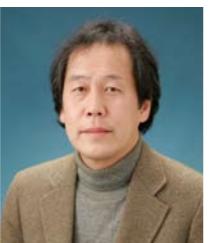
大学・短大など、このたびめでたくご卒業を迎えた皆様を心からお祝いします。おめでとう！

経営学部の皆さん多くは3期生ですが、文・武のあらゆる面で先駆者としての活躍をみせてくれました。中部学院大学の名を全国に知らしめる原動力になってくれたのみならず、抜群のアイディアを以て学生の自治活動に力を発揮してくれた諸君と共に学べたことを誇りに思います。

大きくて高い「志」を持ち続ける限り、「気力」は漲ります。錢に、孟子のこの言葉を贈り祝福します。

「介護で何が出来るか」を大切に

社会福祉学科長 吉川 杉生



社会福祉学科は、高校卒業後すぐに入学した学生と社会人学生がほぼ同数で学ぶ、他にあまり類のない学科です。その新しい環境の中で授業や実習に追われ、大変だったこともあったと思います。ご卒業、本当におめでとうございます。その上で、この機会に「2年間で自分は何が出来るようになったか」について、是非振り返ってみてください。

介護福祉士という資格や単位を取得することは大切ですが、その本質は、それが現場をどのように支え、また変える力になり得るかを肌で感じつかんだことだと思っています。言い換えれば、「介護で何が出来るか」を皆が体験してきたということです。その経験を、是非これから活動に發揮してください。期待しています。

3月21日(金)
卒業礼拝
12:10~ 関キャンパス

3月22日(土)
卒業式
10:00~ 長良川国際会議場
卒業謝恩パーティー
12:45~ 岐阜都ホテル

2014年度 中部学院大学・大学院・短期大学部 卒業式

いつ学ぶの 今でしょ!!

専攻科長 飯尾 良英



ご卒業おめでとうございます。この一年間は、楽しさと厳しさが入り混じった、あつという間の時間であったと思います。そして、これまでにない達成感が残っているのではないかですか。介護も保育も、ますます大切な仕事になって行きます。介護や支援を求めている人たちの幸せな生活のために、「ひたむきに、しなやかに」さらに励んでください。教室の壁に貼られた専攻科25回生年間目標『いつ学ぶの 今でしょ！！』を忘れないで、これからも学び続けてください。皆さんのご活躍とご多幸をお祈りいたします。

原点になるものを持つ

大学学長 古田 善伯



高い志こそ高く翔たく原動力

人間福祉学部長 寺嶋 正己

ご卒業おめでとうございます。達成感と希望に満ちた皆さんの満面の笑顔に接し強い感動を覚えました。そして皆さんと共に慶びのときを持てたことに感謝し、高い志を持って、明日の日本を背負う皆さんに心からの声援を送ります。

社会の中では、常に知識と行動が一体となることが求められます。終生に涉り自己の能力開発と意欲の維持は、万人に共通な命題です。人間福祉をベースに、我国・世界が抱える課題に果敢に挑戦してください。高い志は、皆さんの大好きな飛躍の原動力になると信じています。私達も皆さんの挑戦を支援できるよう研鑽に努めます。

自分を信じて

子ども学部長 林 陽子



ご卒業おめでとうございます。夢と希望に輝く姿は、とても頼もしく思えます。今後は、学生生活で得たものを存分に活かして活躍されることでしょう。

ところで、私たちは皆さんから貴重な贈り物をいただきました。仲間への優しさや思いやり、行事での斬新なアイディアと実行力、実習で見せた粘り強さ、転機時の潔さ…それらに出会う度、私たちは鍛えられ幅を拓げていきました。皆さんは大きな力を持っています。成長できる自分を信じて未来に生きてください。学びの森の私たちはいつも応援しています。

巣立つあなたへ

幼児教育学科長 白幡 久美子



ご卒業おめでとうございます。2年前の入学時を思い出してください。「保育者になりたい」「子どもとかかわる仕事をしたい」と願望は大きかったでしょうが、それが叶えられるか否か不安もあったことでしょう。在学中に保育の専門的知識を身につけ、実践力を磨き、社会人になるためのコミュニケーション力をのばしてきました。

さあ、いよいよ羽ばたきの時です。あなたの能力に自信をもって社会で活躍される事と期待しています。そして、1年後、2年後、3年後に「保育フォーラム」(毎年1月第4土曜日)で集いましょう。

原点になるものを持つ

大学学長 古田 善伯

今日、大学教育改革の1つの軸として「答えのない問題に解を見出していくための批判的、合理的な思考力等の認知能力」を修得することが求められています。すなわち、各自が自立して学習する力を修得し、答えのない課題に対しても果敢に挑戦し、努力することが求められています。これからは、予測できない場面や変化に直面することがあると思われますが、どのような場面や変化に対しても自分で考えて解決していく努力が必須となるでしょう。

私は先の読めない状況下では、常に自分の持っている能力を最善に発揮するよう努めてきました。この原点は、私の専門とする柔道の創始者である嘉納治五郎が示した「精力善用」にあります。長年にわたり柔道に関わりながら「精力善用」について考えてきましたが、今に思えば、精力善用の考え方方が私の行動の原点になっているといえます。皆さんも自分の原点になるものを持って、これからの社会の中で活躍されることを期待しています。



巣立ち行く皆さんに

短期大学部学長 片桐 多恵子



心を込めてお願いを三つします。

一、私たちのトレードマーク「笑顔と挨拶」を社会に広めてください。本学を訪れた多くの人が申されます。「学生さん達が明るくて、挨拶が行き交っています。気持ち良いですね」と。笑顔と挨拶は相手を幸せな気分にします。私も皆さんの笑顔と挨拶にどれだけ勇気づけられたことでしょう。また笑顔と挨拶は自分自身を元気にする特効薬でもあります。

二、人生に卒業はありません。一生学ぶように人間は作られているのです。学びに必要なものは素直さと謙虚さです。深遠な言葉「神を畏れることは知識の始めである」(本学の建学の精神)に通ずるものです。「眞の賢さとは何か」を自分に問い合わせ続けてください。

最後に、自分に与えられた仕事を神からのものとして、心を尽くしてその使命を果たしてください。ご多幸を心から祈ります。

勇躍飛ぶべし

大学副学長 葛谷 昌之



ご卒業おめでとうございます。卒業生のみなさん「吐息を弾ませ、花と咲く」の時が来ました。諸君が大学で修めた専門知識は申すまでもなく極めて重要であります。しかし、知識は知恵の始まりに過ぎません。今後、社会でその真価を発揮するためには、それらの練磨も含めて、自分自身の生涯教育に向か、今後も日々研鑽に励むことが求められます。分別を人生の技術として身に付けながら、学生時代に培った自己学習力や問題解決能力とともに、問題発見能力の涵養にも大いに努めてください。そして、本学の卒業生としての自覚と誇りを胸に、名実ともに、それぞれの道でのプロフェッショナルとして大いに活躍されることを心より願って止みません。

地域に入り込んで交流を深める学生



子ども学部

「学びの森フェスティバル」では、学生が主体となり、あそびのコーナーを提供しています。また、キャンパス内では、招いた市内の幼稚園児や子ども家庭支援センターを訪れる親子との遊びを通して、学びを深めています。



短期大学部 幼児教育学科

次世代の保育者「あそびスター」の養成に努めています。提携を結んだ市町村を中心に、地域のイベントや施設が主催するフェスティバルなどにボランティアとして積極的に参加し、「あそぶ実践力」を身に付けています。



短期大学部 社会福祉学科

各ゼミでは、地域の高齢者と触れ合うレクリエーションの場やふれあいサロンの企画をはじめ、グループホームでのリラクゼーション・マッサージ、おもてなし食事会の開催など、ユニークな取り組みを行っています。

地元企業や市民と共に情報共有を図る



人間福祉学部

市民公開講座を2月8日、関キャンパスで開催しました。私たちの幸せについて、スポーツと社会と医療の関係について、教授陣から学べるセミナー。生殖医療福祉、スポーツが支える明るい社会について考えました。



リハビリテーション学部

第3回市民公開講座「健やかに生きる」(関市教育委員会共催)を12月15日、関市の市総合福祉会館で行いました。日ごろの研究の成果を市民に知ってもらおうと毎年企画しています。岐阜市、各務原市に続いて開催しました。



経営学部

地域で活躍する「地域人」を養成している経営学部。県金属工業団地とは大学との連携協定締結に先駆けて、実習体験や教授の講話などを重ねてきました。各務原市とは商店街活性化や観光施設などの調査研究を行っています。

看護学科4月に開設 5月10日に開学記念式典

“チーム医療”的手を育成

2014年4月、リハビリテーション学部を改称し、看護リハビリテーション学部看護学科を開設します。大きな特徴は、福祉領域を含めた医療を総合的な視点で捉えられる“チーム医療”担い手となるよう、自らの役割を理解し、幅広く活躍できる看護師・保健師を育成する点です。看護師不足に悩む地域の養成に応えていきます。5月10日(土)には、開学記念式典を開催します。当日は記念講演や新校舎見学などを行う予定です。



地域連携推進センター コラボレーション・ルーム(仮称)新設



地域力を生かした学びの場に

私立大学等改革総合支援事業に選定されたのを受けて、地域連携を図る拠点として、「地域連携推進センターコラボレーション・ルーム(仮称)」を3号館2階の2教室を改装して設置します。地域の発展を地域の自治体やNPOなどとの協働事業、地域住民と学生のグループワークによるアクティブラーニングなど、地域の力を生かした学生育ての場として活用が期待され、地域が求める人材育成、地域貢献、生涯学習機能の強化などを図ります。

中部学院大学の地域連携

学問、福祉相談、子育て支援、健康推進、生涯学習、産学協同事業、官学共催イベントなど、さまざまな分野で連携を推進しています。



地域の課題(ニーズ)・資源(シーズ)

委託・共同研究
委員・講師の依頼
研究生の派遣

マッチング 情報発信

学びの場の提供
地域リーダーの育成
講演・講習会の開催

大学の課題(ニーズ)・資源(シーズ)

総合研究センター	生涯学習センター・各務原シティカレッジ	地域連携推進センター (地域との窓口)	子ども家庭支援センター	人間福祉相談センター
調査・研究 情報発信	資格取得・講座 ハローワークの受託講座 関市との受託講座 各務原市との連携講座	コーディネート プロジェクトの企画 連携先との共同事業 地域情報の提供	ラ・ルーラ 未満児保育 保育研修会 幼稚園の支援	相談事業 研究会の開催 研修生の受け入れ

大学院

大 学

短期大学部

■中部学院大学・同短期大学部の社会貢献

地域住民が地域の福祉・子育て・まちづくりを支えていく上で、具体的な方法を知る機会や積み上げ教育の充実が求められています。本学は市町村とのつなぎ役となり、家族をつなぎ、住民をつなぎ、地域をつなぎ、地域の安心・安全に寄与する人材養成やその機会の提供を目指しています。

■地域連携推進センターの役割

大学の持つ「知の財産」を広く提供することで、地域社会の活性化につながる活動を、さまざまな連携先と協力して進めています。



連携協定先

自治体:まちづくりの推進、生涯学習の推進、人材育成ほか

各務原市(各務原市健康福祉部とも連携)、各務原市教育委員会
関市 関市教育委員会 大野郡白川村 郡上市 美濃市 美濃加茂市(順不同)

社会福祉協議会:地域福祉実践の支援、調査研究と提言、フェスティバルの参加など

岐阜県社会福祉協議会 岐阜市社会福祉協議会 各務原市社会福祉協議会
関市社会福祉協議会 大垣市社会福祉協議会 高山市社会福祉協議会
下呂市社会福祉協議会 飛驒市社会福祉協議会(順不同)

企業・大学・研究所・財団法人:セミナーやアカデミーなどの開催、共同研究など

岐阜県生活技術研究所 岐阜大学応用生物学部
株式会社十六銀行 株式会社大垣共立銀行 関信用金庫
財団法人岐阜県産業経済振興センター アルフレッサ日建産業
岐阜県金属工業団地協同組合(順不同)

高大連携:高大連携授業(単位認定あり)、教員の派遣、出前講座など

東濃実業高校 関有知高校 岐阜総合学園高校 岐阜各務野高校 郡上高校
関商工高校 土岐紅陵高校 済美高校 山県高校 関高校 大垣桜高校
長良特別支援学校 岐阜農林高校 大垣養老高校 加茂農林高校 恵那農業高校
益田清風高校 飛驒高山高校(順不同)

自治体 社会福祉協議会

地元の活性化策を模索

フィールドワークを重ね、街の魅力を実感

研究室から①

経営学部経営学科は、地域に根ざした大学として、地域で活躍する人材「地域人」の育成に取り組んでいます。



経営学部 経営学科
安藤 信雄 教授

Nobuo ANDO
神奈川県藤沢市出身。明治大学政治経済学部卒業。
同大学院政治経済学研究科博士前期課程修了、
同博士号(経済学)取得。中小企業論などが専門。

学生はこれまで、蘇原中
央通商店街振興組合と連
携を図り、商店主や住民ら
と一緒になった地域活性
化策を模索してきました。
また、2013年には各務
原市から中山道鵜沼宿の
活性化調査研究の委託を
受けました。ゼミ生は滋賀
県草津市から長野県佐久
市の岩村田におよぶ中山
道にある40の宿場跡地を
訪れ、民宿の女将や振興組
合員らにヒアリングする
など、資料収集を重ねてき

ました。同時に、鵜沼宿周
辺の住民にアンケートを
行いながら、市民参加型の
「鵜沼宿宿場町跡の活用に
関する研究報告会」を開催
し、地域住民をはじめ、岐
阜県や各務原市などの行
政関係者らに調査の内容
と地域活性化の提案を報
告しました。安藤教授は「学
生は中山道宿場町の調査
研究を通じて、成功してい
る宿場町跡は、行政ではなく

地域経営、まちづくりの
作り出すということを肌
で感じ取ったことが大き
な成果」と振り返ります。
藤信雄教授は、観光地の研
究は商店街の研究と言つ
ても過言ではないとい
う意味で、地域活性化策
は商店街の構築を目指す
ことと、観光地の魅力を
生きる、街の構築を目指
すことが、観光地の魅力を
呼び込むために「おもしろい」
「楽しい」といった観光的
な要素を持つています。ど
ういう商店街を目指すの
か、地元の人たちが真剣に
考えているからこそ、人が
作り出すということを肌
で感じ取ったことが大き
な成果」と振り返ります。

藤信雄教授は、観光地の研
究は商店街の研究と言つ
ても過言ではないとい
う意味で、地域活性化策
は商店街の構築を目指す
ことと、観光地の魅力を
呼び込むために「おもしろい」
「楽しい」といった観光的
な要素を持つています。ど
ういう商店街を目指すの
か、地元の人たちが真剣に
考えているからこそ、人が
作り出すということを肌
で感じ取ったことが大き
な成果」と振り返ります。



研究室から②

地域に根ざした福祉教育を実践している野村ゼミ。
グループホームで暮らす高齢者が生き生きとした姿を再現できる取り組みを試みています。



短期大学部 社会福祉学科
野村 敬子 准教授

Keiko NOMURA
愛知教育大学大学院修了(教育学修士)。
社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員。
企業コンプライアンス委員など多数。

人生の輝いていた時期に着目 地域の「ミニユーティデザイン」を描く

学生はこれまでにグループ
ホームで「シニアファッ
ションショー」を開催しま
した。利用者の個性や興味
に触れ、交流を深めながら、
聞き取りを重ねました。そ
の内容を基に、利用者一人
一人の生活史に合わせた服
を選んで用意しました。ウ
エディングドレスを着た
かった女性には社会人学生
が残していたドレスを、踊
りが好きな男性には華やか
な衣装を整えました。利用
者には笑顔があふれ、充実

した1日を過ごしました。
翌年は「おもてなし食事会」
を企画し実施しました。学
生は、利用者がかつて作っ
ていた得意料理や郷土料理
を生活史調査で聞き出しま
した。当日は利用者や地域
の子どもと一緒に料理を作
り、他の利用者や地域住民
らに振る舞いました。テー
ブルには、シューマイやち
らし寿司など得意料理や、
朴葉みそなどの郷土料理、
計11品が並びました。「これ
らの取り組みのねらいは、

過疎化が進む山間部などに
おいて、人々の触れ合いや
絆づくりなどを形成する
『ミニユーティデザイン』を
構築すること。地域に暮ら
すグループホーム利用者の
生きがいづくりをはじめ、
地域の子どもたちへの伝承
などを通じて、地域の触れ
合いを深めるきっかけにし
たい」と強調します。

認知症の高齢者に、人生
で輝いていた時期の感覚
を取り戻してもらおうと
取り組んでいる野村敬子
准教授。介護福祉士を目指
して勉強している学生が担
い手となり、地域社会とい
うフィールドに出て、企画、
実践できる場の提供を模索
しています。ファッショ
ンショーとおもてなし食事会
で共通するキーワードは
「再現」。「レミニッセンスバ
ンプ」という記憶特性に着
目しました。認知症の人が、
人生の輝いていた時期の記
憶を突出して思い出す現象
で、「特定の記憶に活力を与
える『賦活化』させることで、
その当時の記憶が想起され
る認知症の人は、当時を振り返
りながら、喜びを感じるこ
とが多い」といいます。食事
会では、何年間も料理して
いるなかった利用者が、エブ
ロンをつけ、手際よく
シューマイを作り上げたり、
そばの生地を包丁で切った



りしました。さらに、それ以
後、毎日エプロンをつけて
いる利用者もいました。

これらの取り組みの根底
には、「認知症の人も生活者
の一員であり、地域の住民
であること」があります。「人
間のミニユーティで一番大
切なのは人にもなすこと。
で喜びを得ること。地域全
体でミニユーティデザイン
を考えていくことが、現代
の日本社会には必要」と指
摘します。その上で、「過疎
地では若い世代の人口が減
少し、高齢化率が上がつて
います。介護福祉士を目指
す学生が地域に飛び出して
関わることで、地域や人々
が活性化することを望みま
す」と話し、「介護に携わる
感動を肌で体験し、地域の
担い手として羽ばたいてほ
しい」と期待を寄せます。

「学生は既成概念がない
ので、斬新なアイディアを
提案します。その柔軟な感
覚を企業は求めています」
と話し、「大学で研究を重
ねていくなかが重要です。
まちづくりに大きな影響
を与えます」と強調しま
す。

「学生は既成概念がない
ので、斬新なアイディアを
提案します。その柔軟な感
覚を企業は求めています」
と話し、「大学で研究を重
ねていくなかが重要です。
まちづくりに大きな影響
を与えます」と強調しま
す。

講演会など

公開講座では、各界で活躍する先生を講師に招いて、講義を行っているほか、コンテストなどを開催しています。

京都大学靈長類研究所教授 松沢哲郎 本学客員教授が講演

最後のチンパンジー 社会の消滅と文化の消滅

「比較認知発達論」の公開講座を1月23日、各務原キャンパスで開催しました。京都大学靈長類研究所教授で2013年文化功労者の松沢哲郎本学客員教授が「最後のチンパンジー 社会の消滅と文化の消滅」と題して講演しました。これまで研究を重ねてきたギニアのボッソウで暮らすチンパンジーが減少していることに触れ、「高齢化に伴い、社会が衰退している。社会にも寿命があることがはっきり認識できた」と話し、「社会がなくなると文化もなくなる。今後を見守っていきたい」と話しました。

同志社大学大学院 佐伯順子教授が講演

新島八重が与えた影響を語る

各務原シティカレッジ特別講演会を11月23日、各務原キャンパスで開催しました。同志社大学大学院の佐伯順子教授が『明治のハンサムウーマン』～新島八重とその周辺～と題して講演。「八重の『我が道を行く』生き方、周囲の揶揄にもめげず、夫の裏と対等なパートナーシップを試みた夫婦関係は男女の格差意識が強い日本の夫婦に教育的効果を与えた」と語り、「人間としての理想像を八重の存在と周辺で明治を生きた女性を取材することで現代の日本社会に問題提起しているのでは」と語りました。

聴者と聴覚障がい者の共生を目指す 16名が手話で意見を表現

第22回中部手話スピーチコンテストを11月16日、各務原キャンパスで開催しました。聴者と聴覚障がい者の共生が実現できる社会を目指し、手話の普及と聴覚障がい者福祉の推進を図ることを目的とし、本学が主催となり毎年開催しています。岐阜県、愛知県から高校生、大学生、一般まで16名が出席しました。「私の夢」「手話との出会い」「今でしょ。」「私のまち自慢」「家族の約束」の演題で、手話を使って自分の意見をスピーチしました。特別講演では、手話落語のデフ一福さんが講演しました。

2014 年度		年間行事予定											
3/21	卒業式	3/20(金)	卒業礼拝・卒業式リハーサル	3/13(金)	進級認定発表	3/6(金)	1/26(月)	1/5(火)	大学入試センター試験(関)	1/17(土)	後期定期試験(関)	1/18(日)	始業最終日
12/26	年内授業開始	12/26(金)	クリスマス礼拝・祝会(関)	12/18(木)	中部手話スピーチコンテスト(各務原市民会館)	11/15(土)	プロムナードコンサート(各務原市民会館)	11/11(土)	学びの森フェスティバル(各務原)	10/18(土)	のしみん祭・大学祭・ホームカミングデー(各務原)	9/19(金)	後援会総会・保護者懇談会(関・各務原)
7/25	前定期試験(※)	7/25(金)	看護リハビリテーション学部開学記念式典(関)	7/26(土)	スポーツ大会(関)	5/14(水)	社会福祉学科新入生宿泊研修(白川村)	5/13(火)	幼稚教育学科新入生宿泊研修(白川村)	5/14(水)	前授業開始(※)	4/2(火・水・木)	オリエンテーション(4/3(木))
6/7	入学式(関市文化会館)	6/7(土)	開学記念日(通常授業)	6/8(日)	後援会総会(関)	5/24(土)	5/25(金)	5/26(火)	5/27(水)	5/28(木)	4/1(火・水・木・金)	4/2(火・水・木)	4/3(木)



各務原シティカレッジ特別講演会



中部手話スピーチコンテスト



トピックス

各学部学科では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げているなど、積極的に活動しています。

硬式野球部 全国大会初勝利 ベスト4ならず 松田智宏主将 日本学生野球協会から表彰

第44回明治神宮野球大会が11月16日、明治神宮野球場で開かれ、愛知・東海・北陸代表の硬式野球部は関西学院大学(関西第2代表)に5-0で勝ち、全国初勝利を挙げました。試合は1死満塁で始まるタイプブレークの延長戦



に突入。10回表、本学は野間峻祥選手、杉島隆文選手の連打で2点、上西主起選手の3点本塁打でリードを広げました。投げては先発でエースの東谷優投手が相手打線を4安打に完封しました。2回戦は前回覇者の桐蔭横浜大学(関東1位)とベスト4をかけて対戦しましたが、5-10で逆転負けしました。また、今年度の日本学生野球協会表彰選手が発表され、東海地区から松田智宏主将が選ばれ、表彰されました。



合唱 ミュージカル 演奏で表現 プロムナードコンサート2013 ステージで開花

子ども学部子ども学科と短期大学部幼児教育学科の学生らによる合唱や合奏、合唱ミュージカルの舞台「プロムナードコンサート2013」を11月30日、各務原市民会館で開催しました。各学科で開講している「総合表現活動」の一環。保育士、幼稚園や小学校の教諭などを目指す学生に表現力を身に付けるのが目的です。テーマは「音のパレット」。第1部は「器楽による表現」として、ハンドベルやマリンバを披露。第2部は「うたと動きによる表現」として、パフォーマンスや合唱を発表しました。第3部では、「合唱ミュージカルによる表現」として、「白鳥の湖～チャイコフスキイのバレエ音楽から～」を熱演しました。



「介護の日」にバラの花を 学生がJR岐阜駅などで啓発活動

11月11日の「介護の日」に向けて、人間福祉学部、短期大学部社会福祉学科、同専攻科の学生らが啓発活動を行いました。社会福祉学科の学生は10日、JR岐阜駅や岐阜市柳ヶ瀬の商店街などで介護している人にバラの花を贈ったり、フェスティバルを開催したりして、市民の皆さんにメッセージを伝えました。



経営学部 活動の成果を学生が実践発表 ゼミ研究、インターンシップなど

経営学部では学科のインターンシップの取り組みやゼミ活動の報告会が積極的に行われました。そのうち、國澤英雄教授のゼミ生はマレーシアの自動車部品製造会社を訪れた時の様子や成果などについて、安藤信雄教授のゼミ生は各務原市にある中山道鵜沼宿・宿場跡地の活用について報告しました。





[関キャンパス] ☎501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211
[各務原キャンパス] ☎504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大学院] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程後期
[大学] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(福祉専攻／心理専攻) 健康福祉学科(スポーツ専攻／マネジメント専攻)
◆看護リハビリテーション学部(2014年度改称予定) 理学療法学科 看護学科(2014年度開設) ◆子ども学部 子ども学科
(子ども教育コース／保育・子育て支援コース／発達支援コース) ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース／まち
づくり地域人養成コース／スポーツマネジメントコース／職業会計人コース) ◆通信教育部／人間福祉学部 人間福祉学科
[短期大学部] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース／障がい児保育コース／子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(認知症
ケアコース／介護予防コース／地域生活支援コース) ◆専攻科(福祉専攻)

※コースは変更する場合あり